

江渡 聡徳 日本政府代表団長代理（内閣府政務官）  
政府全体会合ステートメント（案） 【所要5分】

議長、

本日、日本政府を代表して発言の機会を得たことを光栄に思います。我が国は、会議の準備プロセスを通じて、建設的な提案を行ってきました。起草委員会は、フェラーリ議長の下、精力的な作業を続けております。この委員会は、必ずや有意義な成果文書を取りまとめると確信しております。

我が国は、横浜戦略の点検を踏まえ、今後の優先行動が特定され、実施とフォローアップの枠組がとりまとめられることを歓迎します。起草委員会において、さらに実効的な成果が取りまとめられることを期待しています。

また、我が国が提出した「兵庫宣言（案）」についても、全世界での防災行動を促す力強いメッセージとなるよう、皆さんと議論を尽くしていきたいと考えます。

本会議では、災害が持続可能な開発の大きな障害となっていること、災害予防の文化が重要であること等が主要テーマとなっています。インド洋での未曾有の地震津波災害はまさに、我々に突きつけられた痛ましくも現実の教訓です。我々は、自然の脅威に対して、決して無力ではありません。この地域に、太平洋地域にあるような津波の早期警戒メカニズムが機能していれば、相当程度被害を防止できたはずです。

